

Panasonic

KAIROS

2026年7月

IT/IPプラットフォーム“KAIROS”

放送・業務用映像システム

ライブ映像にイノベーションをもたらす映像制作プラットフォーム KAIROS メインフレーム Kairos Core 200/2000

使用環境に合わせて選べる4機種のラインナップ

ミドルレンジクラス: Kairos Core 200 (AT-KC200TX1, AT-KC200TL1)、ハイエンドクラス: Kairos Core 2000 (AT-KC2000TX1, AT-KC2000TS2)。IP・SDIの入出力数やストレージ容量の違いなどにより、使用環境に適したモデルを選択できます。

KAIROSが実現する自由で多彩な映像制作

ME数やKEY数に制約されないマルチレイヤー構成、32:9や縦型などの変則的な画角の映像制作ができるCANVAS機能、規定フォーマットにとらわれない柔軟な解像度対応※など、GPUによる映像処理で自由で多彩な映像制作を実現します。

※ソフトウェアVer.2.0以降、ST 2110とHDMI入出力時、最大9.8Mピクセルまでの解像度に対応。

多様な信号と多チャンネルに対応

SDI、HDMI※1、ST 2110、NDI® High Bandwidth、SRTなどさまざまな入出力信号に対応。

ネットワークを二重化するST 2022-7リダンダンシーにより運用時の安全性を高めます。入力数を半減することなく (AT-KC2000TS2は入力・出力ともに半減なし) リダンダンシー運用が可能です。さらに、スマートルーティング入力※2により、ネットワークスイッチの入力ソースをKAIROS上で仮想入力として展開・操作でき、より効率的な運用が可能です。

※1: ソフトウェアVer.2.0以降。ご使用には別売のHDMI入力ボード AT-KC20M2G、またはHDMI出力ボード AT-KC20M3Gが必要です。

※2: AT-KC200TL1でST 2110入出力をご使用になる際は販売店・取扱店にご相談ください。



Kairos Core 200(メインフレーム)
AT-KC200TX1
オープン価格
AT-KC200TL1
本体希望小売価格 7,596,000円(税別)



Kairos Core 2000(メインフレーム)
AT-KC2000TX1
オープン価格
AT-KC2000TS2
オープン価格

● NDI®は映像伝送・制御技術であり、Vizrt NDI® ABの米国およびその他の国における登録商標です。

ライブ映像制作のイノベーションを次代につなぐ第2世代KAIROS

機能とパフォーマンスの向上を実現する
新しい KAIROS ミドルレンジクラス

Kairos Core 200
(メインフレーム)
AT-KC200TX1
AT-KC200TL1



■多様で柔軟な入出力対応

4機種共通：IP入出力を帯域に応じて柔軟に割り当てる
アジャイル入力ルーティング、ネットワークスイッチに入力された映像ソースを信号種別にかかわらず64入力まで仮想的に取り扱えるスマートルーティングに対応。さらに、規定のフォーマットにとらわれない柔軟な解像度にも対応^{※1}。

AT-KC2000TS2：IP入力数はAT-KC200TX1/KC2000TX1の2倍。リダンダンシー運用時でも入出力数は半減せず。

AT-KC200TL1：SDI入出力とNDI[®]、SRTに標準対応^{※2}。

■ Kairos Core 200/2000 主な仕様 (詳細はウェブサイトをご確認ください。)

品番	AT-KC200TL1		AT-KC200TX1	AT-KC2000TX1	AT-KC2000TS2
電源	AC 100-127V/200-240V、50/60Hz、10A/5A、リダンダント電源対応				
質量	約17.8Kg(付属品・OP除く)		約17Kg(付属品・OP除く)		
外形寸法	430 mm × 176 mm × 505 mm (4RU)、(幅×高さ×奥行／突起部を除く)				
アジャイル入力ルーティング	○ ※2		○		
スマートルーティング入力	○ ※2		○		
ST 2110 入力／出力※3	HD 1.5G	64入力／40出力※2		64入力／40出力	
	HD 3G	32入力／40出力 ※2		32入力／40出力	64入力／40出力
	4K 12G	8入力／10出力 ※2		8入力／10出力	16入力／10出力
ST 2022-7リダンダンシー	○ 入力数は半減せず／出力は半減 ※2		○ 入力数は半減せず／出力は半減		○ 入力・出力とも半減せず
NDI®※4(HDのみ)	2入力／2出力 音声：16CH		2入力／2出力 音声：16CH		
SDI	24入力／12出力(HD/FHD) 12入力／6出力(4K) ※5		SDI入出力ボード(別売AT-KC20M1G)により対応		
HDMI	HDMI入力ボード／出力ボード(別売AT-KC20M2G/AT-KC20M3G)により対応				
RTP/SRT/RTMP/RTSP	8入力／2出力(RTSPは入力のみ)			16入力／4出力(RTSPは入力のみ)	
RossTalk/NMOS	○ ※2 ※6		○ ※6		
TSL5.0/AMP/SNMP※7	○				
HTML5 Graphics※1	○				
RAMプレーヤー(非圧縮)	8 CH、容量32GB※8※9		8 CH、容量27GB※8	8 CH、容量83GB※8	8 CH、容量67GB※8
クリッププレーヤー(圧縮)	2 CH、容量400GB			2 CH、容量850GB	
静止画	4Kまで、容量7GB			4Kまで、容量12GB	
オーディオプレーヤー(圧縮)	4 CH、容量400GB ※10			4 CH、容量850GB ※10	
マルチビューワー	4 CH、最大36画面、PiP				
CANVAS機能	最大8K(32Mピクセル)			最大12K(66Mピクセル)	
PTP同期対応	○ (QSFP※3、GbEポートともに対応)				

※1：ソフトウェアVer.2.0以降、ST 2110とHDMI入出力時、最大9.8Mピクセルまでの解像度に対応(最小4ピクセル単位)。ただし解像度によっては入出力数が減少する場合があります。

※2：AT-KC200TL1でST 2110入出力をご使用になる際は販売店・取扱店にご相談ください。

※3：使用時、ポートに制約が入ります。ウェブの仕様表にてご確認ください。

※4：ここでのNDI[®]は、NDI[®] High bandwidthを意味します。

●NDI[®]は映像伝送・制御技術であり、Vizrt NDI[®] ABの米国およびその他の国における登録商標です。

かつてない圧倒的なパフォーマンスで
ライブ映像の次代を拓くハイエンド KAIROS

Kairos Core 2000
(メインフレーム)
AT-KC2000TX1
AT-KC2000TS2



■信頼性と運用性を向上

新シャーシ：低速ファンにより静音で高い処理能力を発揮。

ST 2022-7 ネットワークリダンダンシー：ネットワーク障害時の信頼性が向上。入力数の半減なしで運用が可能。さらにAT-KC2000TS2は入力数・出力数ともに半減なし。

Multiple Core Control：KAIROSソフトウェアVer.1.8より、1台のコントロールパネル、1つのGUIソフトウェアから最大2台のKairos Coreが操作できます。複数台のKairos Coreを同時に運用する際の利便性が向上します。

KAIROSソフトウェアはオフライン[※]にも拡張



Kairos Creator(GUIソフトウェア／ソフトウェアキー)

AT-SFC10G

直感的で使いやすいGUIで、入出力の設定やシーン・レイヤーなどの作成が可能です。

●OS：Windows10/11、macOS(Ventura/Sonoma/Sequoia)



Kairos Emulator (無償ソフトウェア)

スタジオ以外の場所や自宅などオフライン環境でもKairos Creatorを用いての制作やトレーニングが可能。

●OS：Windows10/11

※ KAIROSソフトウェア Ver.1.7.0以降対応。
Kairos Creatorの一部の機能は使用できません。



KAIROSコントロールパネル、KAIROSオプション

コントロールパネル Kairos Control

Kairos Control (コントロールパネル)

AT-KC10C1G 希望小売価格 2,781,000円(税別)
24XPTスタイル、標準タイプのコントロールパネル。

Kairos Control (コントロールパネル)

AT-KC10C2G オープン価格
12XPTスタイル、コンパクトタイプのコントロールパネル。

タッチコントロールパネルソフトウェア(ソフトウェアキー)

AT-SFTC10G 希望小売価格 61,800円(税抜)
マルチビューワー画面をタッチする直感的な操作。

●OS：Windows10/11(macOS非対応)

オプションソフトウェア

Kairos Core Manager

AT-SFCM10G 希望小売価格 550,000円(税別)[※]
複数台のKairos Coreを用いたバックアップ、メディア同期、データの移動などの運用が容易。

●OS：Windows10,11

※ Kairos Core 2台まででの使用では無料で利用できます。
3台以上での使用にはライセンス購入が必要です。

オプションハードウェア

SDI入出力ボード

AT-KC20M1G 希望小売価格1,140,000円(税別)
SDI(マイクロBNC)入力端子8本、出力端子4本、REF IN/OUTを装備。Kairos Core 1台に最大4枚まで装着可能。

●取付けは販売店で行います。必ず販売店にご相談ください。

HDMI入力ボード／HDMI出力ボード

AT-KC20M2G/AT-KC20M3G

希望小売価格 739,000円(税別)
AT-KC20M2GはHDMI入力端子4本、AT-KC20M3GはHDMI出力端子4本を装備。Kairos Core 1台に最大4枚まで装着可能。

●取付けは販売店で行います。必ず販売店にご相談ください。

SKAARHOJ社製パナソニック特別モデル

Master Key One PAN-MKO-V2B-BU
Wave Board PAN-WB-V2B-BU など

※詳細はウェブの「パナソニック特別モデル」をご確認ください。
※本製品は、パナソニック コネクト(株)の取り扱い製品ではなく、仕様等も当社保証対象外です。

製品に関するお問い合わせは、SKAARHOJ社(<https://www.skaarhoj.com>)またはSKAARHOJ社取扱代理店へ、ご購入に関するお問い合わせは、販売店へお願いいたします。

パナソニック株式会社 イメージングソリューション事業部

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

このフライヤーの記載内容は2026年7月現在のものです。

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
- 実際の商品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。



製品の最新情報については
パナソニックのウェブサイトをご
覧ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/top>

SP-C-KC2000JP26